

## ニュージーランドの思い出

上湧別中学校 2年 北村 一真

僕たちは、10月30日に東京の羽田空港につき、それから成田空港までバスで行きました。成田空港では、搭乗手続きと出国手続きをしましたが使ったことのない機械を使ったので少し時間がかかりましたが搭乗手続きと出国手続きが出来ました。飛行機には約十二時間も乗っていました。それからニュージーランドのオークランドという町につきました。それからまた飛行機に1時間ほど乗り、クライスチャーチにつきバスで1時間乗りダーフィールドの町につきました。ついで最初にしたことは動物園に行き昼ごはんを食べました。その後に動物園内をまわりました。動物園では日本では見ることのできない動物を見てきました。例えば、キウイと言う飛べない鳥やでかいトカゲも見ることができてとても嬉しかったし楽しかったです。次に、ダーフィールドの高校の体育館に行きホストファミリーと対面しました。ホストファミリーは優しい笑顔でむかえてくれてうれしかったです。それから、家に帰る時にホストマザーがホーキーポーキーアイスクリームを買ってくれました。甘くてとてもおいしかったです。僕のバディはヤコブと言ってドイツ人の留学生でホストファミリーとは2ヵ月も一緒にいるそうです。家についたら自分の部屋と家の庭を紹介してもらいました。その後に、僕からのお土産をあげました。お土産は、せんべいとお茶のパックとチョコレートです。ニュージーランドに来て気付いた事は、日本との時間差が4時間だった事です。そして、今日はとてもつかれていたのでぐっすり眠れました。次の日、学校にヤコブと歩いて行きました。学校は湧別町よりも人が多くてびっくりしたし、学校内がとても広かったことです。あと日本の文化紹介もしました。みんなに伝えるようにジェスチャーなどを使い自分なりに伝えることができたしみんなしっかり遊び方を理解してくれて良かったです。僕は福笑いをやりました。ほかにもけんだまやだるま落とし、折り紙などがありました。それから、家にヤコブと帰ったら一緒にサッカーをしました。とても楽しかったです。サッカーが終わると、ヤコブとホストマザーと折り紙をして遊びました。その後に、はしとはし置きをあげました。夜ごはんは、ホストファザーが作りました。パスタだったので、はしとはし置きを使ってくれました。とてもパスタがおいしかったです。次の日は町長に会いに行きました。町長はとても明るくて良い町長でした。歌も歌いました。花は咲くとカントリーロードです。その後にショッピングモールに行ったりしました。家に帰ったら日本では食べることの少ないサメのフライを食べました。次の日は、ルビコンファームやジェットボード、乗馬やバイキングをしました。その中でも一番楽しかったのはジェットボードでした。ジェットボードはすごい速いスピードで川を走っていて楽しかったです。次の日は休日でした。特にしたことはありませんがヤコブが髪を切ってイケメンになっていました。次の日の休みは、四時間ほどドライブをして楽しかったしペンギンの卵をみることで嬉しかった。次の日は学校で1番楽しかった事はマオリの授業でした。マオリの授業では彫刻もやりました。とても楽しく好きな形に彫る事もできました。次の日は、バディのクラス参加が楽しかった事とクッキーを作って食べたら甘くておいしかったです。次の日が最終日でした。さよならパーティーの時にホストにさよならと言う気持ちを伝えられて良かった。とても楽しい最終日だった。次の日の朝早くに家を出ました。それから湧別に帰るまでは事故などが無く無事に湧別に着きました。最後に僕からの感想です。ニュージーランドはとても楽しくて、もうちょっといたいと思いました。学校でもたくさんコミュニケーションがとれて良かったです。